

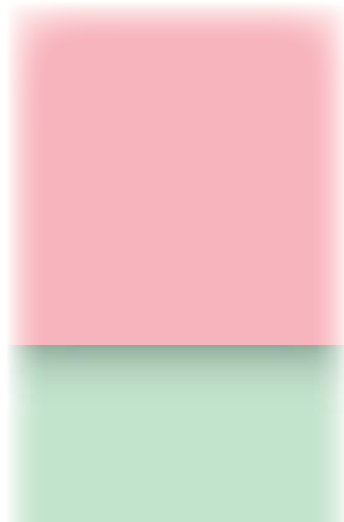
公益財団法人 静岡県文化財団



〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4
TEL.054-203-5710 FAX.054-203-5716
URL.<http://www.granship.or.jp>



(公財)静岡県文化財団2014年度年次報告書



平成27年9月14日発行
デザイン監修 甲賀 雅章
デザイン 北村 善行

はじめに 01
 事業体系図 02
 トピックス 03
 事業の概要〈文化・芸術の振興事業〉 11
 平成26年度主催事業 15
 事業の概要〈グランシップ管理運営事業〉 19
 平成26年度主な貸館事業 21
 事業の概要〈広報宣伝〉 24
 静岡県文化財団・グランシップの沿革 28
 グランシップの施設概要と利用状況 29

はじめに

公益財団法人静岡県文化財団は地域に根差した個性豊かな県民文化を振興し、県民生活の向上と活力あふれる郷土づくりに寄与するため、静岡県等の出捐により昭和59年に設立されました。その後、静岡県コンベンションアーツセンター グランシップの管理運営を受託し、現在に至っています。

平成26年度は、静岡県によるグランシップ スレート安全対策改修工事等の実施に伴い、5月から大・中ホールが、8月からは全施設が、11月まで休館となりました。この期間においても上質で多彩な文化振興事業を展開し、県民文化の向上に寄与するための取組みを中断することなく継続しました。特に、静岡県立美術館や静岡県舞台芸術センター（SPAC）を始めとして、県内の他の公立文化施設等と連携し、情報発信や活動の場の拡大にも努めました。

具体的には、「上質」で「多彩」、そしてより「身近」に」を基本方針として、「はじめての劇場」、「開

かれた劇場」、「つながる劇場」を3本柱として、子どものうちから多くの県民が文化芸術に触れ、親しみ場づくりをコンセプトに、「グランシップ音楽の広場」や「能楽入門公演」、「文楽」そして「世界のこども劇場」などの主な公演事業と「連詩をつくろう」や「国本武春浪曲出前公演」などの学校プログラム・連携プログラムのアウトリーチ事業を、財団が県内各地域に出向いて実施しました。

実施にあたっては、学校プログラム・連携プログラムでは、企画制作部門と貸館部門がそれぞれ培ってきた情報・知識を活用するため、休館中に事業の開催時期を集中させるなどのスケジュール調整を適切に行い、効率的・効果的に取組んだところです。

広報では、グランシップの広報誌である「G.」と「ON BOARD」を統合して「GRANSHIP」を創刊し、県内の公立文化施設や県立美術館、SPAC、県内各地の催事情報の紹介等、文化芸術情報の

発信を強化しました。なお、減少傾向にあったグランシップ友の会個人会員制度は、会員特典の見直しを行うとともに会費を無料化し、会員数の増加に取り組んできました。

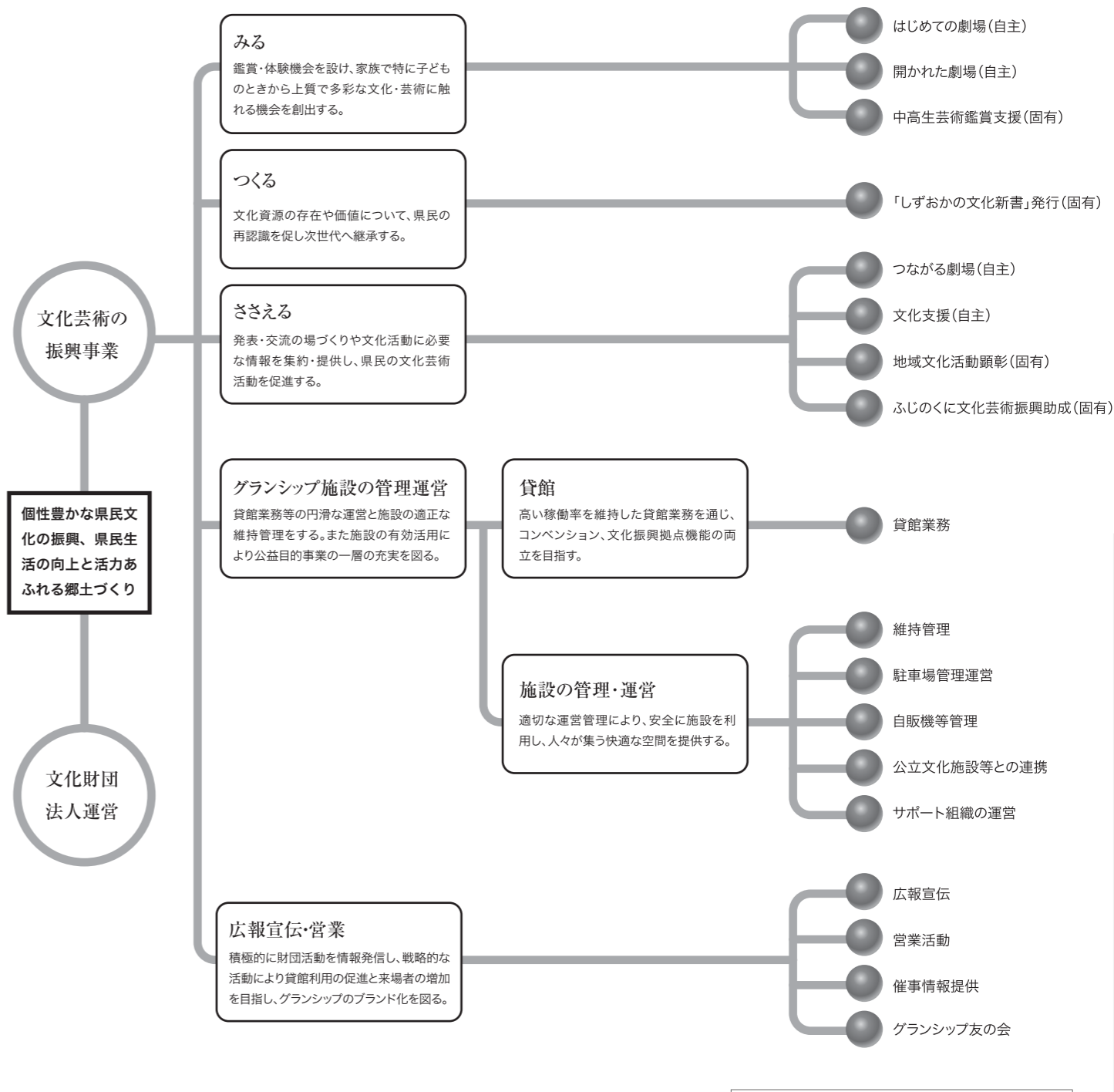
グランシップの貸館業務は、更なるサービスの向上を目指して、貸館受付の1階インフォメーションへの移設、様々なニーズにワンストップで対応する催事開催支援サービスの創設の準備を行い平成27年5月1日からサービスを開始しました。

また、文化活動団体の助成、顕彰や、総合相談などの文化支援の拠点として「ふじのくに文化情報センター」の開設準備を進め、平成27年4月1日に開設しました。

最後に、経営面からみた場合、貸館・駐車場・入場料収入や国庫補助金の確保、光熱水費や施設維持管理費などの支出削減に積極的に取組み、財団経営の安定化にも繋がる1年でありました。

公益財団法人 静岡県文化財団 理事長 鈴木 壽美子

静岡県文化財団 事業体系図



【自主】…【グランシップ自主事業】
 施設の多様性、蓄積したノウハウを生かし、グランシップや学校等で上質で多彩な文化・芸術に触れる機会を創出する。

【固有】…【財団固有事業】
 財団基本財産運用収入等を活用して、県民の文化活動等の振興を図る。

グランシップを拠点にして、積極的に県内各地のホール、学校等に出向き、鑑賞・体験機会を設け、家族で特に子どものときから上質で多彩な文化芸術に触れる機会を創出します。

はじめての劇場



グランシップトレインフェスタ2014

4月26日(土)～27日(日) / 全館

親子で楽しめるトレインフェスタを目指し、鉄道模型コーナーやミニSL乗車会など、鉄道ファンだけでなく家族で楽しめる日本最大級の鉄道模型イベント。

バッハ・コレギウム・ジャパン

J.S.バッハ《マタイ受難曲》

4月12日(土) / 中ホール・大地

東日本大震災復興への祈りを込めて、日本が世界に誇る古楽アンサンブル、バッハ・コレギウム・ジャパンがバッハの最高傑作「マタイ受難曲」を演奏。静岡児童合唱団も参加、また本公演の指揮者によるプレ・レクチャーも実施。



【出前公演】

世界の子ども劇場2014(3演目9公演)

8月5日(火)、10日(日)、10月25日(土) / 浜松市浜北文化センター、森町文化会館ミキホール、御前崎市文化会館

赤ちゃんから大人まで様々なパフォーマンスを身近で親んでもらうため、県内3か所で世界各地の劇団による児童演劇祭を開催。



【出前公演】

2014年しずおか連詩の会

11月16日(日) / 大岡信こぼ館(三島市)

連詩の楽しさに触れてもらうため、詩人が3行詩と5行詩をつなぎ、約40編の詩を初めてグランシップを出て創作、発表。今回は詩人と高校生が交流する「詩人と語ろう! 言葉を語ろう!」も実施。



グランシップ静岡能

1月24日(土) / 中ホール・大地

恒例のグランシップ能楽公演。初めての人から能楽ファンまで、幅広い層に満足してもらえるよう、新春を華やかに彩る演目として、地方で上演される機会が少ない能「頼政」、小書き(特殊演出)を加えた「吉野天人 天人揃」を上演。

マレク・ヤノフスキ指揮
ベルリン放送交響楽団

3月20日(金) / 中ホール・大地

県内では聞く機会の少ない一流の海外オーケストラによる本格的なクラシックコンサート。ドイツの作曲家ブラームスの交響曲第1番ほかを本場ドイツのオーケストラによる完成度の高い、非常に充実した演奏会。



【出前公演】

国立劇場 歌舞伎鑑賞教室

6月26日(木) / 裾野市民文化センター

初めて歌舞伎を観る方にもわかりやすい解説と演目で、芸術性の高い日本の伝統芸能を楽しんでもらうため、第1部「解説歌舞伎のみかた」、第2部「ちいさんばあさん」(出演:中村扇雀、中村橋之助ほか)を上演。



【学校プログラム】

演劇ワークショップ

5月22日(木) / 下田市立白浜小

子供のためのシェイクスピアカンパニーの俳優3人の指導により、小学生が声や体を使ったゲーム等を通じて、様々なコミュニケーションのあり方、表現の面白さを体験。



宇宙最前線!『超新星1987A』を最新鋭望遠鏡で追う

12月23日(火祝)～24日(水) / 浜松科学館、静岡科学館

県内の高校生等に最先端の天文学に触れてもらうため、地球、太陽系、銀河の起源を知る手がかりになることが期待される最先端の超新星研究の講演(講師:ロンドン大学物理天文学研究員 松浦美香子)。



開かれた劇場

文化芸術に関心があるけれど、内容等がよくわからないと感じている人たちを中心に入門講座やワークショップ等を開催しました。さらに、積極的に県内各地の学校等に出向き、子どもたちを中心に文化芸術の魅力伝えるとともに、触れる楽しさを体験するワークショップやミニ公演等にも取り組みました。

【学校プログラム】

人形浄瑠璃「文楽」出前講座

7月8日(火)、7月10日(木) / 静岡市立大川中 他2校

「人形浄瑠璃 文楽」出演者による出前講座。「文楽」を構成する太夫、三味線、人形遣いが学校でそれぞれの役割の解説や人形遣いの体験、伊達娘恋緋鹿子(だてむすめこいのひがのこ)のミニ実演。



【学校プログラム】

新日本フィルハーモニー交響楽団団員出前公演

11月17日(月)～18日(火) / 沼津視覚特別支援学校 他2校

特別支援学校に出向き、「中学生のための音楽会」に出演する新日本フィルハーモニー交響楽団の団員によるミニ公演。



伝統芸能普及プログラム

7月3日(木)～1月28日(水) / 静大 他4か所

県内公立文化施設や県内の学校と連携し、日本の伝統芸能の継承と発展、地域の活性化を図るプログラム。今回は、静岡大学教育学部学生が、伝統芸能について能楽師からレクチャーを受け、実際に小学校で授業を実施。



文化資源の存在や価値について、県民の再認識を促し次世代へ継承します。

つくる

県内の文化資源の存在や価値を再発見し、県民の共有財産として、後世に伝えていくため、静岡県内の文化にまつわる様々な事柄を1つのテーマとして取り上げ、『しずおかの文化新書』を編集・発行しました。

しずおかの文化新書



「しずおかの文化新書」の発行

新たな世界文化遺産としても注目を集める釜山反射炉、静岡県がピアノ製造で世界の中心地となった道のりをテーマに新書を発行。県内の書店等で販売。

つながる劇場

ササエス

発表・交流の場づくりや文化活動に必要な情報を集約・提供し、県民の文化芸術活動を促進します。

文化活動をしている人たちがコンサート等に参加できる機会や相当程度活動し、さらなる飛躍を目指す文化団体に対して、公演の場を提供する提携公演にも引き続き取り組みました。

【出前公演】
グランシップ音楽の広場
2014 in Fuji

8月3日(日) / 富士市文化会館
家族で気軽に楽しみ、本県ゆかりの演奏家300人による大オーケストラ等、県民参加型のクラシックコンサート。7回目となる今回は、会場特性を活用し、2会場を中継で繋いだダブルステージ形式での演出は、他では体験できないもの。



【出前公演】
ビッグバンド・ジャズ・
フェスティバル2014

11月8日(土) / 静岡市清水文化会館マリナート
6回目となる県内アマチュア・ビッグバンドによるジャズ・フェスティバル。今回は老舗ビッグバンド、ザ・ブルースカイオーケストラ、アマチュアバンドの他、高校吹奏楽・ジャズバンドとの競演。



グランシップ &
静響 ニューイヤーコンサート

1月9日(金) / 中ホール・大地
スペシャルゲストに中丸三千繪(ソプラノ)を迎え、オーケストラ楽曲と多数のオペラアリアに彩られた恒例の静岡交響楽団によるニューイヤーコンサート。



【提携公演】
琉神 チカラ2015 in Shizuoka

3月15日(日) / 中ホール・大地
グランシップの県内の芸術団体への支援の一つである提携公演。様々な琉球舞踊、夏川りみミニライブなど、琉球舞踊団体による公演。



音楽アウトリーチ
＜アートマネジメントセミナー トライアル＞

3月4日(水)～5日(木) / 沼津市立原小、浜松市立浜松都田南小
アートマネジメントセミナー(県内公立文化施設職員対象)のトライアル事業として、グランシップアウトリーチ登録アーティストと協働して実施。



WEBサイト「しずおかの文化情報」を管理運営するとともにアートマネジメントセミナーなど、「人」を育てる環境づくり、地域文化活動賞の表彰式と連動した記念フォーラムなど、ささえる「ネットワーク」づくりに努めました。

地域文化活動賞記念フォーラム

3月8日(日) / 会議ホール・風

文化をつなぐネットワークづくりを進めるため、地域文化活動賞授賞式と文化活動団体の交流の場としてのイベント。現代アートが地域コミュニティにもたらす効用と、その新しい潮流について講演と活動賞受賞者らと交えたトークセッション、そして参加者による交流会。



大学生インターンシップ

6月18日(水)～8月19日(火)

事前、事後研修と現場体験を組み合わせたグランシップ独自のインターンシップ。座学の他、催事運営体験や現場職員の座談会など幅広いカリキュラム。



文化支援

ふじのくに文化芸術振興助成

県民の多彩な文化活動や文化活動を「ささえる」活動の活性化を促し、また、地域において文化を育む拠点を形成し、しずおかの文化芸術の発展に寄与するため、文化団体等を支援した。

「龍水の都」文化体験プログラム実行委員会

(浜松市天竜区)

美林天竜・森と川を守るキャンペーン。



県立文化施設として、グランシップは学校行事の発表の場のほか、様々な文化芸術催事の利用がありました。

文化・芸術催事



静岡大学教育学部附属
静岡中学校合唱発表会

12月5日(金) / 中ホール・大地

中学1年生から3年生までの460人が参加し、クラスごとに合唱を発表、その後、学年合唱を披露。閉会式では「HEIWAの鐘」を全校生徒で合唱。



平成26年度 静岡大学教育学部
書文化専攻卒業書展

1月9日(金)～11日(日) / 展示ギャラリー

教育学部書文化専攻4年生6人の作品を3日間にわたって展示。
(共催:学生書展、OB・OG展)



ウインターコンサート2014

2月24日(水) / 中ホール・大地

静岡東高校、静岡学園高校、静岡高校、静岡農業高校、常葉学園橘高校の5校、合計190人の学生による吹奏楽の合同演奏会。



マーチングバンド
Es.Muses Shizuoka 演奏会

2月22日(日) / 中ホール・大地

駿河総合高校の現役生徒とOB・OGと一緒に前半にコンサート7曲、後半にマーチングステージ5曲を繰り広げた"全国大会出場報告ミニコンサート"。



シンフォニエッタ静岡
創立10周年第39回定期演奏会

2月1日(日) / 中ホール・大地

1月31日にサントリーホールで東京公演を行ったシンフォニエッタ静岡。フロラン・シュミットのサロメの悲劇(オリジナル版・日本初演)、ラドミローのスコットランドの歌、ヴァイルのヴァイオリンと管楽合奏のための協奏曲等を演奏。



サービス向上にむけて

顧客満足度を向上させるため、利用者へのアンケート実施、利用者会議の開催、サービスメニューの拡充等に取り組みました。

利用者会議の開催

2月10日(火) / 908会議室

利用者と直接話し合う場である「利用者会議」では、当館利用における率直な意見交換の他、利用者同士の交流会、個別相談会、施設見学会を実施。



休館中の取組み

7ヶ月の休館中を活用して、開館時にはできない様々な取組みを実施。ペーパーレス(会議室、練習室、リハーサル室の打合せ表廃止)、利用案内冊子の簡略化、貸出し備品のチェックと配置の見直し、プロジェクターの更新、施設のレイアウト変更等。



大ホール・海、中ホール・大地、会議ホール・風、交流ホール、展示ギャラリー、その他大小様々な会議室を組み合わせ、ホールの特性を活かした数多くの学術会議・大会・式典等が開催されました。

学術会議・大会・式典催事



The Second International Symposium on Computing and Network (CANDAR'14)

12月10日(水)～12日(金) / 9階・10階会議室

論文の技術セッションに加え、ポスターセッション、ワークショップ等、最新の研究や技術動向にふれるコンピューティングとネットワークに関する国際シンポジウム。

2015静岡市成人式

1月2日(金) / 大ホール・海

～大人になった君が伝える いつもありがとう これからもよろしく～がテーマ。当日は約3700人が式典に参加し、葵区、駿河区、清水区の各代表者が誓いの言葉を述べた。



第54回静岡県病院学会

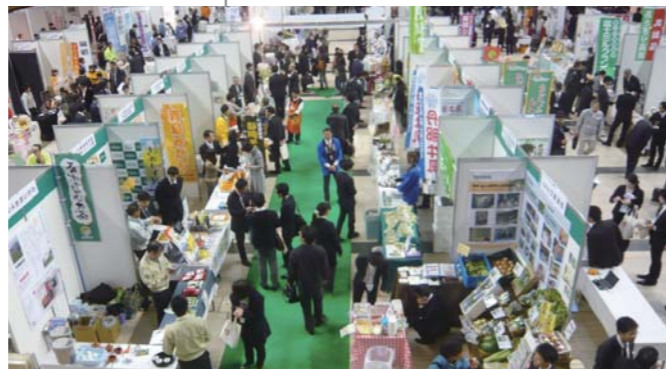
3月1日(日) / 会議ホール・風

テーマは「生活習慣病を考える」。医療従事者、一般県民等約300人が参加。伊藤裕氏を招聘しての基調講演と、4つの事例発表を交えた学会。

ふじのくに総合食品開発展2015

1月21日(水) / 大ホール・海

209社が出展した県内最大規模のB to Bの食品展示商談会。食品・小売業バイヤー等1,230人が来場。



タミチャレクライマックス2014

12月6日(土)～7日(日) / 大ホール・海

全国各地で行われた電動RCカーレース「タミヤチャレンジカップ」で、代表権を獲得したドライバーが静岡に集合。小中学生や女性ドライバーも参加して、熱戦を展開。

施設の管理・運営

グランシップの指定管理者として、利用者が安全に施設を利用し、人々が憩い集う、賑わいのある快適な空間を提供するため、ユニバーサルデザインに配慮し、適切に施設の管理・運営を行います。

防災訓練を始めとしてグランシップの維持管理や利用者の利便性を高める駐車場・自販機等の管理運営、さらには県民参加・参画を得たサポーターの運営に取組みました。

維持管理等



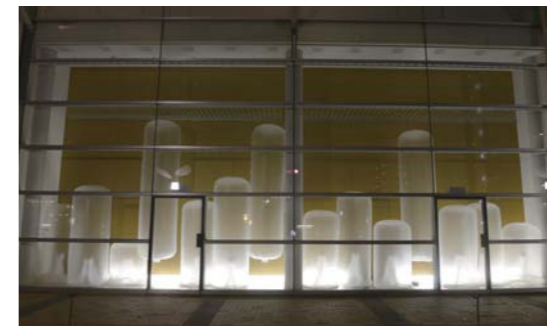
総合防災訓練

9月25日(木)

グランシップが安全・安心・快適な施設であるために、財団職員と委託事業者社員及びサポーターも参加した総合防災訓練。地震発生時の来館者の避難誘導や館内の安全管理、火災発生時の初期消火活動等の訓練も毎月実施。

グランシップアートコンペ2014

来館者にアートをより身近に感じてもらうとともに、若手アーティストの支援のため、ショーウィンドーに展示する作品のアートコンペを実施し、全国公募で選ばれたアート作品を展示。



「垂直の量」大西 康明 (H26.3～5月展示)



「interweave no.5」circle side (H26.12～27.3月展示)

サポーター活動

グランシップの管理運営のうち、広報・イベント・撮影・託児・文化情報運営業務に県民が自主的に参加・参画。170人を超えるサポーターが活動中。



静岡県公立文化施設協議会の自主事業研究会

11月17日(月)、18日(火)

(公社)全国公立文化施設協会と連携して、舞台技術として舞台・照明・音響の各知識を専門家から指導を受け、職員の資質向上を図る自主事業研究会一人材養成講座を開催。県内施設だけでなく、全国から参加。



事業の概要

文化・芸術の振興事業

第3期ふじのくに文化振興基本計画を踏まえて、指定管理者として静岡県コンベンションアーツセンター グランシップを拠点に静岡県の文化芸術の振興を図った。

実施に際しては、県内の文化団体や文化施設、教育機関と密接に連携し、効率的・効果的に取り組んだ。また、平成26年5月から11月末までのスレート安全対策改修工事期間を中心に、県の委託事業である芸術文化普及事業として、グランシップならではの公演を県内各地の文化施設で開催するなど、身近な場所で文化芸術の鑑賞・体験ができる環境づくりに努めた。

「みる」

家族で、特に子どものときから上質で多彩な文化芸術に触れる機会を作り出すため、グランシップを拠点にして、積極的に県内各地の学校等にも出向き、鑑賞や体験の機会等を設けた。

また、子ども・学生料金の原則1,000円を引き続き設定した。なお、中高生が学校経由で鑑賞する場合、子ども・学生料金をさらに値引きし800円とするとともに、遠隔地の中高生には交通費の支援など、中高生を中心に学生・子どもが鑑賞しやすい環境づくりに取り組んだ。

■ グランシップ自主事業—はじめての劇場

文化芸術にはじめて触れる場としてのグランシップでは、「上質で、多彩なもの」をそして県内ではあまり鑑賞することのできない公演、展示等を実施した。

■ グランシップ自主事業—開かれた劇場

文化芸術に関心があるけれど、内容等がよくわからないと感じている人たちを中心に入門講座やワークショップ等を開催した。さらに、積極的に県内各地の学校等に出向き、子どもたちを中心に文化芸術の魅力を伝えるとともに、触れる楽しさを体験するワークショップやミニ公演等を実施した。

■ 中高生芸術鑑賞支援事業

静岡県内の中高生がグランシップ主催の公演を鑑賞する場合、交通費負担の軽減を図るため、交通費の一部を支援した。

「つくる」

■ 「しずおかの文化新書」発行事業

県内の文化資源の存在や価値を再発見し、県民の共有財産として、後世に伝えていくために、静岡県内の文化にまつわる様々な事柄を1つのテーマとして取り上げ、『しずおかの文化新書』を編集・発行した。なお、グランシップ自主事業として、本事業と連携した「しずおかの文化」講演会(4回)、体感ツアー(2回)を実施した。

区 分	17号	18号
テ ー マ	幕末の産業革命 韮山反射炉	浜松ピアノ物語
発 行 日	H27.1.15	H27.2.28
部 数	3,000部	3,000部
共 通 内 容	連載「伝える」、販売価格514円/冊	
無償配布先	県・市町、図書館、大学・短大・高校、報道機関	

()内は実数

公演数	学校数	生徒数	金額
4公演	6校(6校)	247人	199,753円

※支援額:1人当たり2,000円を上限として、現に要した交通費の1/2以内

「ささえる」

文化芸術活動を促進するため、文化活動をしようとする人やすでにしている人に対して、グランシップで発表する場を設けるとともに活動に必要な情報を集約し、提供した。またその活動を支える人材を育成するとともに活動している団体や個人が交流する場を設け、さらに活動等に対して資金的な支援にも取り組んだ。なお、新たな地域文化の創造を進めるため、優れた活動をしている文化団体を顕彰した。

■ グランシップ自主事業—つなげる劇場

文化活動をしている人たちがコンサート等に参加できる機会や相当程度活動し、さらなる飛躍を目指す文化団体に対して、提供の場を確保する提携公演にも引き続き取り組んだ。

■ グランシップ自主事業—文化支援

◎ 効果的な「情報」の活用

文化団体、会場、助成、人材募集等の文化関連情報を集積、公開している静岡県文化情報総合サイト「しずおかの文化情報」について引き続き管理運営するとともに、さらに利用される環境づくりに取り組んだ。

なお、平成27年度開設を目指し、「ふじのくに文化情報センター」の設置準備を行った。

サイトの運営状況-登録団体等・施設数・アクセス数

(H27.3.31現在)

文化団体	アーティスト	貸施設	26.4.1~27.3.31の期間	
			表示ページ(延べ)	アクセス
253団体	57人	120施設	613,386ページ	142,940人

情報라운ジの管理

期 間	活動延日数	活動延人数	訪問者数
H26.4.1~27.3.31	101日	148人	44人

◎ 「人」を育てる環境づくり

県の中核施設として、県内の公立文化ホール(文化政策を担う)スタッフの資質向上や交流を促進するため、文化施設職員のためのアートマネジメントセミナーや大学生を対象としたインターンシップを実施した。なお、文化ボランティアの育成につながるグランシップサポーター制度も引き続き運営した。

項 目	アートマネジメントセミナー	インターンシップ
対 象	県内の公立文化施設職員	大学生
目 的	職員のアートマネジメント能力の向上と公立文化施設間の連携促進	座学と実習(グランシップの公演)を組み合わせたインターンシップ
期 間	H26.6.2~27.3.19(全9回)	H26.6.18~26.8.19
参 加 人 員	研修生:10施設・12人 聴講生:8施設・17人	参加学生:1大学・7人

◎ ささえる「ネットワーク」づくり

地域文化活動賞の表彰式と連動した記念フォーラムを開催した。

実 施 日	H27.3.8(日)
会 場	グランシップ 会議ホール・風
テ ー マ	「地域コミュニティとアート」
概 要	基調講演、トークセッション、交流会

■ 地域文化活動団体顕彰

ふるさとの伝統を礎に、新たな地域文化の創造を目指し、県内各地で多彩で優れた文化活動を展開している団体を公募し、顕彰した。なお、グランシップ文化支援事業として、表彰の際に、新たに文化関係団体が研鑽、交流する場を設けた。

- 対象団体 地域文化を育て、文化の香り高い郷土づくりに貢献している県内に活動の拠点を置く文化団体
- 募集期間 平成26年8月1日から9月30日まで
- 応募団体数 41団体
- 選考委員会 平成26年12月5日(金)
(選考委員:学識経験者、文化関係者、当財団役員等 6人)
- 受賞団体 8団体

■ ふじのくに文化芸術振興助成

県民の多彩な文化活動や、その文化活動を「ささえる」活動の活性化を促し、また、地域において文化を育む拠点を形成し、しずおか文化芸術の発展に寄与するため、文化団体等を支援した。

◎ 文化交流・発信事業…16団体

賞	団体名	地区
地域文化活動賞	特定非営利活動法人伊豆学研究会	伊豆の国市
奨励賞	四季を歌う会 静岡アートドキュメント実行委員会 富士芸術村 ふんかさるん・しみず やなぎ 文庫	静岡市清水区 静岡市葵区 富士市 静岡市清水区 菊川市
努力賞	おしゃべりバンド 北部生涯学習ボランティアの会	静岡市駿河区 浜松市中区
特別賞	なし	—

◎ 「ささえる」活動団体の自立に向けた活動…2団体

補助団体名(所在地)	対象事業名
こどもアートスタジオプロジェクト(浜松市中区)	継続的な活動のための経済的自立へ向けた活動
特定非営利活動法人伊豆こどもミュージアム(伊豆市)	伊豆こどもミュージアム設立のためのプログラム構築事業

グランシップ自主事業(指定管理事業等・再掲)

グランシップ自主事業については、平成26年5月から11月末までのスレート安全対策改修工事期間を中心に、「世界のこども劇場」や「音楽の広場」、さらにアウトリーチ事業など館外で実施する事業を「芸術文化普及事業」に再編し、グランシップならではの公演を県内各地の文化施設等で開催した。

また、「ふじのくに文化振興基本計画」に基づく積極的な文化支援については、グランシップを拠点とし、中間支援組織としてのセンター機能を発揮すべく、より一層、多面的な取組みを推進した。

さらに、企画運営体制の強化を図るため、引き続き外部専門家による企画アドバイザーに助言・指導を受けるとともに、県民のニーズを把握するため、モニター制度と来場者アンケートを引き続き実施した。

・H26(第9期)モニター会議開催実績 4回

項目	事業本数	入場参加者数
はじめての劇場 — 上質な文化芸術に初めて触れる場づくり	12本	52,639人
開かれた劇場 — 開かれた文化環境づくり	33本	51,953人
つながる劇場 — 文化活動・交流の場づくり	7本	11,042人
文化支援 — 中間支援組織のセンター機能の推進	3項目	366人
合計	53本・3項目	116,000人

補助団体名(所在地)	対象事業名
伊東スパークス・スティールパンオーケストラ(伊東市)	パンジャンブル2014 15周年記念(スティールパン・コンサート)
磐田オラトリ研究会・磐田バッハ合唱団(磐田市)	ブラームス「ドイツレクイエム」演奏会
"KAMEの翼"プロジェクト(掛川市)	"KAMEの翼"プロジェクト2014
静岡アートドキュメント実行委員会(静岡市葵区)	静岡アートドキュメント2014
静岡県工芸家協会(静岡市葵区)	第40回静岡県工芸美術展及び静岡県工芸家協会創立50周年記念講演会
静岡・モンゴル親善協会(静岡市葵区)	モンゴル人画家団による「富士山の十四の姿」絵画展
ZIZO会(静岡市清水区)	郷土偉人「井上馨侯爵を顕彰する会」遺品展示会と歴史郷土冊子製作
清水日本語交流会の会(静岡市清水区)	創立25周年記念大会(基調講演・世界文化交流・スピーチ大会・習字コンテスト・世界遺産かるた大会)
西泉二胡協会(静岡市葵区)	第三回諸葛村諸葛坤亨氏、諸葛議氏講演会と民族楽器演奏会
「龍水の都」文化体験プログラム実行委員会(浜松市天竜区)	(浜名湖花博10周年記念事業・第31回全国都市緑化しずおかフェア)美林天竜・森と川を守るキャンペーン
特定非営利活動法人 伊東市文化財史蹟保存会(伊東市)	伊東子供お能教室
特定非営利活動法人 掛川の現代美術研究会(掛川市)	現代アーティスト・トークショー、ワークショップ&現代アート茶会
浜松ブルース振興会(浜松市中区)	浜松ブルースフェスティバル2014
富士宮プレミアムコンサート合唱団(富士宮市)	平成26年度新春コンサート及び十六市コンサートの開催
みんなのコンサート実行委員会(静岡市清水区)	四世代をつなぐ心の歌 子どもの心を育てる歌 第10回記念みんなのコンサート
LaN-T003(菊川市)	re:fujisan

中高生鑑賞プラン

ジャンル	事業名	公演日	学校	生徒	教員
現代舞台	バッハ・コレギウム・ジャパン「マタイ受難曲」	H26. 4.12	4校	63人	8人
伝統芸能	歌舞伎鑑賞教室	H26. 6.26	3校	251人	21人
地域文化	2014年しずおか連詩の会	H26.11.16	2校	49人	5人
現代舞台	マレク・ヤノフスキ指揮ベルリン放送交響楽団	H27. 3.20	3校	69人	9人
合計	4公演		12校	432人	43人

平成26年度
主催事業

	ジャンル	日程	催事名	出演者・団体等	会場	演目・曲目・内容等	財団以外の主催・共催(☆は主催：静岡県)
は じ め て の 劇 場	現代舞台芸術	4月12日(土)	パッハ・コレギウム・ジャパン J.S.パッハ《マタイ受難曲》	指揮：鈴木雅明 管弦楽・合唱：パッハ・コレギウム・ジャパン	中ホール・大地	J.S.パッハの大作《マタイ受難曲》BWV244を公演	☆
	賑わい創出	4月26日(土)～27(日)	グランシップトレインフェスタ2014	静岡HOクラブ、県内外鉄道クラブ	全館	鉄道模型コーナーやミニ列車乗車会など、鉄道ファンだけでなく家族で楽しめる日本最大級の鉄道イベント	☆
	賑わい創出	5月3日(土祝)～6日(火休)	グランシップこどものくに ～どんどんどぶつ!～	企画監修：長橋秀樹、川原崎知洋 作品制作：三沢厚彦(彫刻家)	全館	ゴールデンウィーク期間中に、未就学児とその家族を対象とした無料体験型イベント。 「どぶつ」をテーマに様々な空間やワークショップを実施	☆
	現代舞台芸術	8月5日(火)・8月10日(日)・ 10月25日(土)	【出前公演】世界のこども劇場2014(3演目、9公演)	出演：オマールアルヴァレスパベットアートカンパニー(アルゼンチン)、 ガザート(デンマーク)、コパス(カナダ)	浜松市浜北文化センター 森町文化会館ミキホール 御前崎市文化会館	世界の劇団を集めての児童演劇祭 すずの兵隊：アンデルセンの名作童話「スズの兵隊」を美しい音楽と日本語のナレーションで送る人形劇。 スノーアイズ：雪の世界を表現したダンスパフォーマンス。ほか	☆(公財)浜松市文化振興財団・浜松市浜北文化センター、 森町ミキホール文化振興会ほか
	伝統芸能	9月28日(日)	【出前公演】人形浄瑠璃 文楽(2公演)	出演：豊竹咲大夫、鶴澤清治、吉田玉女ほか	菊川文化会館アエル	文楽協会による、文楽地方公演 【昼の部】曾根崎心中 ～生玉社前の段～天満屋の段～天神森の段、義経千本桜 ～道行初音旅 【夜の部】菅原伝授手習鑑 ～寺入りの段～寺子屋の段、釣女	☆菊川文化会館アエル、 (公財)文楽協会
	地域文化	11月16日(日)	【出前公演】2014年しずおか連詩の会	講師：野村喜和夫(詩人) ほか	大岡信ことば館	詩人が3行詩と5行詩をつなぎ、約40編の詩を創作し、それを県民の皆様に発表・朗読・解説を行った。	☆三島市、大岡信ことば館、 静岡新聞社・静岡放送
	現代舞台芸術	12月20日(土)	グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズライブ	出演：前田憲男トリオ&中川英二郎5トロンボーンズ スペシャルゲスト：北村英治(クラリネット)、八神純子 Jazztet	中ホール・大地	<演奏曲目>Misty、Memories of You、Let's Dance、みずいろの雨、White Christmas、Cry Me A Riverほか	☆
	伝統芸能	1月24日(土)	グランシップ静岡能	出演：山階彌右衛門(観世流能楽師)、観世芳伸(観世流能楽師)ほか	中ホール・大地	能「頼政」、「吉野天人 天人揃」、「狂言「仏師」	☆静岡県能楽協会、 静岡新聞社・静岡放送
	賑わい創出	2月13日(金)～3月3日(火)	高松宮妃のおひなさま展	—	展示ギャラリー	静岡県が所有する高松宮妃ゆかりの雛人形・雛具を公開展示	☆
	現代舞台芸術	2月16日(月)	リチャール・ガリアーノ七重奏団 ふたつの「四季」	アコーディオン/バンドネオン：リチャール・ガリアーノ ヴァイオリン：ベルトラン・セヴェラ、サスキア・レチエ ほか	中ホール・大地	ヴィヴァルディ：協奏曲集「四季」、ピアソラ：ブエノスアイレス「四季」 ガリアーノ：マルゴのワルツ、マルゴのワルツ、ハバナランド、クロードのためのタンゴ	☆
伝統芸能	3月14日(土)	グランシップ寄席 ー春うららー	出演：柳家三三(落語家)、春風亭一之輔(落語家)	交流ホール	一足早い春をテーマ設定にした寄席 人気・実力を兼ね備えた落語家・柳家三三と春風亭一之輔による豪華二人会	☆	
現代舞台芸術	3月20日(金)	マレク・ヤノフスキ指揮 ベルリン放送交響楽団	指揮：マレク・ヤノフスキ 演奏：ベルリン放送交響楽団	中ホール・大地	演目：ブラームス「交響曲第4番 ホ短調 作品98」、「交響曲第1番 八短調 作品68」 ドイツの放送交響楽団のなかでも最古の歴史を誇るベルリン放送交響楽団と巨匠ヤノフスキによるクラシックコンサート	☆	
開 か れ た 劇 場	現代舞台芸術	5月3日(土祝)	合唱ワークショップ～歌のメリーゴーランド～	講師：戸崎裕子、戸崎文葉	中ホール・大地	親子3世代で歌い継ぎたい童謡・唱歌を楽しみ、鑑賞するファミリー参加型のワークショップ	☆
	現代舞台芸術	5月22日(木)	【学校プログラム】演劇ワークショップ	出演：子供のためのシェイクスピアカンパニーの俳優	下田市立白浜小	子供のためのシェイクスピアカンパニーの俳優による演劇の楽しさを伝えるワークショップ	
	伝統芸能	5月24日(土)	【出前公演】山川静夫のここがみどころ・ききどころ(歌舞伎)	講師：山川静夫(元NHKアナウンサー)	裾野市民文化センター	6月開催「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」の事前講演会 内容：歌舞伎のイ・ロ・ハ、演目のみどころ、歌舞伎役者の魅力にせまる、ほか	☆裾野市民文化センター
	現代舞台芸術	6月15日(日)、6月21日(土)	【出前公演】音楽の広場キャラバン(3回)	音楽の広場出演者	イオン富士南店 他2店	グランシップの改修工事期間中にあたり富士市のロゼシアターに会場を移して開催するため、 富士市民への告知を兼ねて、出演者たちによるミニコンサートを実施	
	伝統芸能	6月16日(月)	【学校プログラム】歌舞伎レクチャー	講師：国立劇場職員	裾野市立東中	「国立劇場歌舞伎鑑賞教室」を鑑賞する学校向けに国立劇場職員が歌舞伎の解説・見方等をレクチャー	
	伝統芸能	6月26日(木)	【出前公演】国立劇場 歌舞伎鑑賞教室	出演：中村橋之助(歌舞伎役者)、中村扇雀(歌舞伎役者) ほか	裾野市民文化センター	演目：「ちいさんばあさん」 国立劇場で人気の高い「歌舞伎鑑賞教室」事業の出張公演	☆裾野市民文化センター、 (独法)日本芸術文化振興会
	伝統芸能	7月3日(木)～1月28日(水)	伝統芸能普及プログラム(6回)	講師：山階彌右衛門(観世流シテ方)、観世芳伸(観世流シテ方)、 大倉源次郎(大倉流小鼓方)、坂井音隆(観世流シテ方)、 小野寺竜一(一噌流笛方)、松岡和子(翻訳家)	静大 他4か所	能楽の魅力を知ってもらい、伝統芸能への関心を高める。 市町公立文化施設での能楽ワークショップ、学校公演、大学出張講座等	県内公立文化施設、大学等教育機関
	地域文化	7月5日(土)～11日(金) 8月7日(木)～28日(木)	静岡の魅力第8回フォトコンテスト(巡回展)	—	イオンモール浜松市野、 同富士宮、イオン清水店	過去の入賞作品等を県内各所の大型商業施設での巡回展	☆
	伝統芸能	7月8日(火)	人形浄瑠璃「文楽」入門講座(県内大学生対象)	講師：人形浄瑠璃 文楽座	リハーサル室	県内大学生を対象とした文楽入門講座。文楽についての紹介のほか、学生の体験や文楽技芸員との交流も行った。	
	伝統芸能	7月8日(火)、7月10日(木)	【学校プログラム】人形浄瑠璃「文楽」出前講座(3回)	講師：人形浄瑠璃 文楽座	静岡市立大川中 他2校	「人形浄瑠璃 文楽」出演者による講座 (内容)太夫による「義太夫節」の解説、【実演】伊達娘恋緋鹿子(だてむすめこいのひがのこ)	
	伝統芸能	7月9日(水)	【出前公演】文楽レクチャー(菊川市文化協会)	講師：人形浄瑠璃 文楽座	菊川市中央公民館	文楽に関連した内容のミニ講義、「文楽座」による文楽講座 「文楽」を構成する太夫・三味線・人形遣いについて実演を交えながら解説 など	☆菊川文化会館アエル、 (公財)文楽協会
	地域文化	7月19日(土)	しずおかの文化講演会①水の王～古代井伊氏の実像に迫る～	講師：辰巳和弘(元同志社大学教授、古代学研究者)	910会議室	しずおかの文化新書16「湖の雄 井伊氏」に関連した講演会	☆
	現代舞台芸術	8月10日(日)	【出前公演】世界のこども劇場スノーアイズワークショップ(2回)	出演：ガザート(デンマーク)	森町文化会館ミキホール	世界のこども劇場 スノーアイズ出演者による演劇ワークショップ	☆森町ミキホール文化振興会
	現代舞台芸術	8月16日(土)	【出前公演】第35回静岡県学生音楽コンクール(本選)	—	静岡市民文化会館	県内の小、中、高校生を対象とした歴史ある音楽コンクール	静岡県音楽コンクール委員会
	伝統芸能	8月20日(水)	【出前公演】山川静夫のここがみどころ・ききどころ ～文楽人形遣いにせまる～	講師：山川静夫(元NHKアナウンサー) ゲスト：吉田一輔(人形遣い) ほか	菊川文化会館アエル	山川静夫と文楽技芸員によるトークショー	☆菊川文化会館アエル、 (公財)文楽協会
伝統芸能	8月30日(土)	【出前公演】能楽入門公演	出演：山階彌右衛門(観世流能楽師) ほか	御殿場市民会館	観世流能楽師による能楽入門公演 ・解説(能楽、装束、楽器)について ・仕舞「小袖曾我」 ・ダイジェスト能「船弁慶」	☆御殿場市民会館、静岡県能楽協会、 静岡新聞社・静岡放送、 (一財)観世文庫	

平成26年度
主催事業

	ジャンル	日程	催事名	出演者・団体等	会場	演目・曲目・内容等	財団以外の主催・共催(☆は主催：静岡県)
開 か れ た 劇 場	伝統芸能	8月30日(土)	【出前公演】能楽ワークショップ	講師：山階彌右衛門(観世流能楽師)、坂井音隆(観世流能楽師)	御殿場市民会館	同日開催した能楽入門公演に関連した体験型ワークショップ	☆御殿場市民会館、静岡県能楽協会、静岡新聞社・静岡放送、(一財)観世文庫
	地域文化	9月7日(日)	しずおかの文化体感ツアー②富士山麓伝説めぐり	コーディネーター：八木洋行	富士宮市	しずおかの文化新書15「富士山の祭り」と伝説」に関連したツアー企画	
	現代舞台芸術	9月14日(日)	【学校プログラム】奥田"スインギー"英人公開レッスン	講師：奥田"スインギー"英人	県立科学技術高	高校の吹奏楽部員を対象にしたジャズの公開レッスン	
	伝統芸能	9月22日(月)～11月26日(水)	【学校プログラム】国本武春浪曲出前公演(6回)	出演：国本武春	焼津市立豊田小 他5校	名人芸を間近で鑑賞できる機会を提供し、浪曲の魅力を伝える公演	
	地域文化	10月2日(木)～12月16日(火)	【学校プログラム】連詩をつくろう！ワークショップ(6回)	講師：野村喜和夫(詩人) ほか	島田市立神座小 他5校	連詩の会参加詩人による、詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ	
	伝統芸能	10月9日(木)～11月14日(金)	【学校プログラム】宝井馬琴監修 講談教室(7回)	講師：宝井琴星、宝井琴柑	御殿場市立原里小 他6校	日本の伝統話芸の一つである講談の魅力を知り、体験してもらうための講座	
	現代舞台芸術	11月7日(金)～8日(土)	【出前公演】ジャズクリニック	ザ・ブルースカイオーケストラ メンバー	静岡市清水文化会館 マリナート	ザ・ブルースカイオーケストラのメンバーによるジャズクリニック 受講生は本番で「ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル」に出演	☆静岡市清水文化会館マリナート
	地域文化	11月16日(日)	【出前公演】詩人と語ろう！ことばを語ろう！	講師：野村喜和夫(詩人) ほか	大岡信ことば館	県内の文芸部所属の高校生に、詩人との交流を通して、ことばの面白さや奥深さを知る機会を提供	大岡信ことば館
	現代舞台芸術	11月17日(月)～18日(火)	【音楽アウトリーチ】 新日本フィルハーモニー交響楽団団員出前公演(3回)	講師：新日本フィルハーモニー交響楽団団員	沼津視覚特別支援学校 他2校	「中学生のための音楽会」に出演する新日本フィルハーモニー交響楽団の団員が特別支援学校に出向きミニ公演を実施	
	現代舞台芸術	11月30日(日)～1月12日(月祝)	サポーター企画 サポーター撮影写真展	—	3階共通ロビー	撮影サポーターが撮影した「グランシップ自主企画事業」の写真を展示	
	現代舞台芸術	12月10日(水)～11日(木)	中学生のための音楽会	指揮：三ツ橋敬子、演奏：新日本フィルハーモニー交響楽団	中ホール・大地	演目：歌劇「ヘンゼルとグレーテル」序曲、組曲「展覧会の絵」ほか 静岡県内の中学生を対象としたクラシックコンサート	☆
	地域文化	12月23日(火祝)～24日(水)	宇宙最前線！『超新星1987A』を最新鋭望遠鏡で追う(2回)	講師：松浦美香子(物理天文学研究員)	浜松科学館、静岡科学館	県内の高校生等に最先端の天文学に触れる機会を創出	☆静岡市文化振興財団、浜松市文化振興財団
	地域文化	1月17日(土)	しずおかの文化講演会② 葦山反射炉Ⅰ	講師：橋本敬之 (NPO法人伊豆学研究会理事長、(公財)江川文庫主務)	910会議室	しずおかの文化新書17「幕末の産業革命 葦山反射炉」の発刊に関連した講演会	☆
	賑わい創出	1月29日(木)～30日(金)	サポーター企画 懐かしの映画会①	—	中ホール・大地	映画「おかあさん」、「浮雲」、「めし」、「乱れ雲」 文化庁及び東京国立近代美術館フィルムセンターと連携し、サポーター企画として昭和の名作映画の鑑賞機会を提供	文化庁、グランシップ優秀映画鑑賞推進事業実行委員会、東京国立近代美術館フィルムセンター
	地域文化	2月1日(日)	しずおかの文化講演会③ 葦山反射炉Ⅱ	講師：菅野利猛(木村铸造所取締役開発部長、工学博士)	910会議室	しずおかの文化新書17「幕末の産業革命 葦山反射炉」の発刊に関連した講演会	☆
	現代舞台芸術	2月1日(日)	西原稔のブラムス塾	講師：西原 稔	リハーサル室	マレク・ヤノフスキ指揮、ベルリン放送交響楽団公演に先駆けた、演奏演目のプレレクチャー	☆
	地域文化	2月21日(土)	しずおかの文化体感ツアー③ 葦山反射炉	コーディネーター：八木洋行	伊豆の国市	しずおかの文化新書17「幕末の産業革命 葦山反射炉」の発刊に関連したツアー企画	
	賑わい創出	2月22日(日)	サポーター企画 懐かしの映画② 洋画劇場	—	映像ホール	映画「E. T.」、「カザランカ」 文化庁及び東京国立近代美術館フィルムセンターと連携し、サポーター企画として昭和の名作映画の鑑賞機会を提供	
現代舞台芸術	3月4日(水)～5日(木)	音楽アウトリーチ《アートマネジメントセミナートライアル》	アートマネジメントセミナー研修生	沼津市立原小、浜松市立浜松都田南小	アートマネジメントセミナー研修生によるトライアル事業として、グランシップアウトリーチ登録アーティストと協働した音楽アウトリーチ事業を実施		
地域文化	3月7日(土)	しずおかの文化講演会④ 浜松のピアノ	講師：三浦啓市(株按可社 取締役会長)	910会議室	しずおかの文化新書18「浜松ピアノ物語」の発刊に関連した講演会	☆	
つ な が る 劇 場	現代舞台芸術	4月19日(土)	【提携公演】シンフォニエッタ静岡 第34回定期演奏会	指揮：中原朋哉 ヴァイオリン：オリヴィエ＝シャルリエ 演奏：シンフォニエッタ静岡	交流ホール	演目：フィンジ/ロマンス、メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲、ヴィヴァルディ/四季 県内オーケストラ団員とゲストヴァイオリニストによるコンサートを実施	シンフォニエッタ静岡
	現代舞台芸術	8月3日(日)	【出前公演】グランシップ音楽の広場2014 in Fuji	指揮：広上淳一、 演奏：グランシップ音楽の広場オーケストラ、合唱団 他	富士市文化会館 ロゼシアター	曲目 アルプス交響曲/R. シュトラウス、交響詩「フィンランディア」/シベリウス、ほか 本県ゆかりの演奏家300人による大規模な等県民参加型で、家族で気軽楽しめるクラシックコンサート	☆
	現代舞台芸術	11月8日(土)	【出前公演】ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2014	出演：静岡県ビッグバンド連盟加盟バンド、 奥田"スインギー"英人&ザ・ブルースカイオーケストラ	静岡市清水文化会館 マリナート	県内アマチュア・ビッグバンドによるジャズ・フェスティバル 前日にはジャズクリニックを開催し、受講生のバンドも出演する	☆静岡市清水文化会館マリナート
	現代舞台芸術	1月9日(金)	グランシップ&静響ニューイヤーコンサート	指揮：篠崎靖男、演奏：静岡交響楽団 スペシャルゲスト：中村三千繪	中ホール・大地	演目 ビゼー：「カルメン組曲」、ストラヴィンスキー：組曲「火の鳥」ほか	静岡交響楽団
	現代舞台芸術	2月15日(日)	【提携公演】静岡フィルハーモニー管弦楽団特別演奏会 ベートーヴェンは音楽の革命家？	演奏：静岡フィルハーモニー管弦楽団	中ホール・大地	曲目：ベートーヴェン/劇音楽「エグモント」序曲、交響曲第3番「英雄」より、交響曲第5番「運命」より、 交響曲第6番「田園」より、「合唱幻想曲 八短調 作品80」、交響曲第9番「合唱付き」二短調作品125より第4楽章	静岡フィルハーモニー管弦楽団
	現代舞台芸術	3月1日(日)	【提携公演】静岡県現代舞踊協会 モダンダンス ～舞・あそび～	出演：静岡県現代舞踊協会 企画・監修：佐藤典子、演出：児玉道久	中ホール・大地	演目：アーカイブ～先人からのおくりもの～、小品3曲、NEXT3、こどもの歳時記～春・夏・秋・冬～	静岡県現代舞踊協会
	現代舞台芸術	3月15日(日)	【提携公演】琉神 チカラ2015 in Shizuoka	出演：琉神、夏川りみ、昇龍祭太鼓、琉風、柳清本流柳流会、 琉神Reds	中ホール・大地	演目：MURA-ASHIBI、三線の花、四つ竹、我栄、夏川りみミニライブほか 琉球舞踊団体による公演	琉神

グランシップ管理運営事業(指定管理事業)

施設の適正な維持管理及び貸館業務等の円滑な運営を通じて、グランシップ自主事業等の各種文化振興事業の拠点施設を運営するとともに、学術、文化、及び芸術並びに国内外との交流のための施設の貸館事業及びその他の付帯事業を推進した。

一方、施設を有効に活用し、施設の貸与事業により得た収益を公益目的事業の財源に充てるなど、公益目的事業の一層の充実を図った。

また、公立文化施設の連携やグランシップの運営への県民の参加・参画に努めた。

貸館業務(施設貸出業務)

一部休館中(平成26年5月～7月)には、変則的・制限付きの予約受付をしてきたが、特に大きな混乱を招くことなく対応した。また、全館休館中(平成26年8月～11月)には、備品のチェック、修繕、各書類やサービスの見直しを行い、12月の再オープンに向けて利用者サービス向上に向けた準備を進めた。

12月の再オープン以降は、休館中に実施した業務改善(会議室の打合せ表の廃止等)を進め、新年度からスタートさせる「ワンストップサービス」と貸館受付の1階への移動の準備を行った。

入館者数実績

335,616人

※開館(平成11年3月)以来の入館者総数 11,748,056人(H27.3.31現在)

施設使用料収入の実績

(単位:千円)

区分	施設使用料	駐車場使用料	チケット手数料	サービス手数料	合計
収入額	95,363	35,342	25	814	131,544

主要施設の稼働実績

(単位:日)

区分	大ホール	中ホール	交流ホール	会議ホール	展示ギャラリー
利用可能日	132	143	219	216	225
稼働率	69.7%	83.9%	70.3%	75.0%	76.9%

※上記ホール系の平均稼働率は、75.0%(会議室含む全体平均は79.2%)

◎ 顧客満足度の向上

利用者満足度

回答数	3,152件/3,679件 (回答率85.7%)	
結果	施設・備品が使いやすい	84.5%
	館内サインがわかりやすい	82.7%
	スタッフの対応が良い	85.0%

※催事終了後のアンケート実施

利用者会議

日時	平成27年2月10日(火) 14:00～16:00
場所	グランシップ 908会議室
参加者	大会・学会・大規模催事を当館施設で開催した主催者 7団体8人
内容	・当館利用の際の意見、感想、要望 ・事前質問に対する回答 ・利用者交流会 ・個別相談会、会場視察 等

◎ 顧客サービスの向上

● インターネット予約の促進

- ・開始時期:H24.9から
- ・対象:収容人数が100人未満の中小会議室・練習室
- ・予約率:計画60.0%、実績50.1%

● サービスメニューの拡充

多彩なニーズに対応するためのサービスメニューの拡充とワンストップサービス導入に向けた準備を行った。

項目	内容
弁当斡旋業務	約79万円の売り上げ(休館のため8か月)
ワンストップサービス	〈サービスメニュー〉 <ul style="list-style-type: none"> ・弁当、ケータリング、パーティ ・テクニカルセッティング、看板、生花、会場設営 ・レイアウト転換、ゴミ処理 ・チケット代行 ・事務サポート 〈業務〉 <ul style="list-style-type: none"> ・サービスの構築、システムの改修、業者の選定と調整、営業ツールの制作 等
貸館催事のPR	広報誌等への掲載 等

◎ 業務改善の推進

- ・プロジェクターの更新
- ・会議室、練習室等の打合せ表の廃止
- ・備品台帳の更新
- ・利用案内の改訂
- ・備品保管倉庫の見直し、属性備品の見直し

平成26年度主な
貸館事業

開催日	催事名	主催者名	主な使用施設
音楽・演劇・ダンス等			
4月6日(日)	やまざき音楽教室 ピアノ・エレクトーン発表会	やまざき音楽教室	中ホール・大地
4月16日(水)	坂越達明民謡60周年記念公演	坂越フォークロア音楽事務所	中ホール・大地
6月22日(日)	シンフォニエッタ 静岡 第36回定期演奏会	シンフォニエッタ静岡	交流ホール
7月20日(日)	第13回みんなの音楽会 交流コンサート	特定非営利活動法人ミュージック・コミュニティーネットワーク	会議ホール・風
7月27日(日)	静岡フレンドサークル34周年アニバーサリー	静岡フレンドサークル	会議ホール・風 他
12月5日(金)	静岡大学教育学部附属静岡中学校 合唱発表会	静岡大学教育学部附属静岡中学校	中ホール・大地
12月6日(土)	第54回静岡県芸術祭音楽・舞台芸術部門合唱コンクール	静岡県合唱連盟	中ホール・大地
12月7日(日)	シンフォニエッタ静岡 第38回定期演奏会	シンフォニエッタ静岡	交流ホール
12月7日(日)	ふじのくに芸術祭2014 静岡県三曲連盟 邦楽演奏会	静岡県三曲連盟	中ホール・大地
12月13日(土)	静岡豊田幼稚園 音楽発表会	静岡豊田幼稚園	中ホール・大地
12月14日(日)	日本製紙 New Wave Concert 2014	株式会社静岡新聞社・静岡放送事業部	中ホール・大地
12月21日(日)	静岡おやこ劇場高学年例会 青年劇場「野球部員、舞台に立つ!」	静岡おやこ劇場	中ホール・大地
12月23日(火)	エミーズ ダンスフェスティバル 2014	エミーズ	中ホール・大地
12月23日(火)	夏目ダンススタジオクリスマスパーティー	夏目ダンススタジオ	交流ホール
12月24日(水)	ウインターコンサート 2014	静岡県立静岡東高等学校吹奏楽部	中ホール・大地
12月25日(木)	クリスマスコンサート	東海大学付属翔洋高等学校・中等部吹奏楽部	中ホール・大地
12月28日(日)	シンフォニエッタ静岡 ふじのくに子ども芸術大学	シンフォニエッタ静岡	中ホール・大地
1月4日(日)	第15回ダンスパーティーinグランシップ	静岡市ダンススポーツ連盟	大ホール・海
1月10日(土)～12日(月)	第2回静岡県民ミュージカル 眠れる森の美女	静岡県民ミュージカル実行委員会	中ホール・大地
1月14日(水)	ハリウッド・フェスティバル・オーケストラ	株式会社テレビ静岡	大ホール・海
1月24日(土)	第34回静岡音楽祭	静岡県防衛協会	大ホール・海
2月1日(日)	シンフォニエッタ静岡 創立10周年記念 第39回定期演奏会	シンフォニエッタ静岡	中ホール・大地
2月22日(日)	マーチングバンド Es.Muses Shizuoka 演奏会	静岡県立駿河総合高校マーチングバンドES、Muses	中ホール・大地
3月13日(金)	劇団井桁屋 静岡公演 -the 3rd Anniversary-	劇団井桁屋	中ホール・大地
3月22日(日)	中島バレエスクール発表会	中島バレエスクール	中ホール・大地
3月25日(水)	リュミエル 新体操演技発表会	リュミエル	大ホール・海
3月26日(木)	静岡県立科学技術高等学校吹奏楽部 第6回定期演奏会	静岡県立科学技術高校吹奏楽部	中ホール・大地
3月28日(土)	静岡北高等学校吹奏楽部 第10回演奏会	静岡北中学校・高校吹奏楽部	中ホール・大地
3月29日(日)	第17回アンジュ新体操クラブ発表会	アンジュ新体操クラブ	中ホール・大地
展示			
4月2日(水)～6日(日)	第64回静岡県勤労者総合美術展	一般社団法人静岡県労働者福祉協議会	展示ギャラリー
4月9日(水)～12日(土)	第24回静岡県女流美術協会展	静岡県女流美術協会	展示ギャラリー
5月24日(土)～26日(月)	チャリティ企画 現代国際巨匠絵画展	アトリエいろは	展示ギャラリー
6月10日(火)～11日(水)	第16回静岡県洋菓子作品展	静岡県洋菓子協会	展示ギャラリー
12月10日(水)～14日(日)	第15回東海大学静岡地区美術展	学校法人東海大学	展示ギャラリー
12月17日(水)～20日(土)	第23回愛護ギャラリー展	静岡県知的障害者福祉協会	展示ギャラリー
1月9日(金)～11日(日)	静岡大学書文化専攻 卒業書展	静岡大学教育学部芸術文化課程書文化専攻	展示ギャラリー
1月27日(火)～2月1日(日)	静岡大学教育学部卒業修了制作展	静岡大学教育学部美術教育講座	展示ギャラリー

開催日	催事名	主催者名	主な使用施設
2月6日(金)～8日(日)	静岡デザイン専門学校 デザイン ア・ラ・モード2015	静岡デザイン専門学校	中ホール・大地、展示ギャラリー他
3月13日(金)～16日(月)	ホラグチ カヨの世界展	株式会社富士テレネット	展示ギャラリー
3月20日(金)～29日(日)	第18回水墨画素芳展	水墨画素芳会	展示ギャラリー
学会			
4月19日(土)～20日(日)	第17回在宅血液透析研究会	第17回在宅血液透析研究会	会議ホール・風 他
6月1日(日)	第11回 静岡県臨床工学技士会学術大会	一般社団法人静岡県臨床工学技士会	会議ホール・風
6月29日(日)	静岡県腎友会第6回定期大会	静岡県腎友会	会議ホール・風
7月5日(土)	第11回日本臨床高気圧酸素・潜水医学会・総会	日本臨床高気圧酸素・潜水医学会	会議室1001-1
12月1日(月)～2日(火)	静岡大学2015インターアカデミア・アジア 超領域研究推進本部 合同国際シンポジウム	静岡大学超領域研究推進本部	10階会議室
12月10日(水)～12日(金)	International Symposium on Computing and Networking	CANDAR運営会	9階、10階会議室
2月6日(金)	第51回静岡県公衆衛生研究会	静岡県健康福祉部薬事課	10階会議室
3月1日(日)	第54回静岡県病院学会	公益社団法人静岡県病院協会	会議ホール・風
3月6日(金)	平成26年度耕作放棄地再生・活用シンポジウム	静岡県農業会議	会議ホール・風
3月22日(日)	第45回静岡県腎不全研究会	静岡県腎不全研究会	会議ホール・風
大会・式典・講演等			
4月12日(土)	フード・デリメディケアフーズショー	株式会社フード・デリ	大ホール・海 他
5月23日(金)	平成26年度 静岡県私学協会総会	静岡県私学協会	交流ホール 他
6月22日(日)	第61回NHK杯全国高校放送コンテスト静岡県大会	静岡県高等学校文化連盟放送専門部	映像ホール、1001-1
7月22日(火)	平成26年度静岡県献血推進大会	静岡県健康福祉部薬事課	会議ホール・風
7月23日(水)	女性研究者研究活動支援事業(拠点型)共同研究ラブコールイベント	国立大学法人静岡大学男女共同参画推進室	交流ホール
7月26日(土)	静岡県消防殉職者慰霊祭	公益財団法人静岡県消防協会	会議ホール・風
12月4日(木)	あすなる夢講座21 野口健氏講演会	静岡県総合教育センター	中ホール・大地
12月6日(土)～7日(日)	タミチャレクライマックス2014	株式会社タミヤ	大ホール・海
12月6日(土)～7日(日)	徳川家康公顕彰400年記念 第6回国際将棋フォーラムin静岡	第6回国際将棋フォーラムin静岡実行委員会	9階、10階会議室
12月8日(月)	福祉とくらしのセミナー 講師：北野大氏	静岡地域労働者福祉協議会	会議ホール・風
12月8日(月)	第22回静岡県図書館大会	静岡県図書館協会	中ホール・大地 他
12月14日(日)	スパコンを知る集いin静岡 -「京」、そしてその先へ-	独立行政法人理化学研究所計算科学研究機構	会議ホール・風
12月20日(土)	第4回静岡グラバ賞2014	公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会静岡地区	会議ホール・風
1月2日(金)	2015静岡市成人式	静岡市成人式実行委員会	大ホール・海
1月8日(木)	静岡商工会議所 平成27年 新春の集い	静岡商工会議所	大ホール・海
1月18日(日)	清水日本語交流の会創立25周年記念大会	清水日本語交流の会	交流ホール
1月18日(日)	福祉のしごと就職フェア 自慢のしごと・自慢の職場	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会静岡県社会福祉人材センター	大ホール・海
1月19日(月)	平成26年度ふじのくに花の都 しずおか県民大会	ふじのくに花の都しずおか推進協議会	中ホール・大地
1月21日(水)	ふじのくに総合食品開発展2015	静岡県マーケティング推進課	大ホール・海
1月30日(金)	すこやか長寿祭健康ふれあい交流会	公益財団法人しずおか健康長寿財団	中ホール・大地
2月4日(水)	平成26年度県中部高校定通制生徒合同文化祭	静岡県中部高等学校定時制通信制生徒合同文化祭実行委員会	中ホール・大地 他
2月20日(金)	静岡県柑橘生産者大会	静岡県経済農業協同組合連合会	中ホール・大地
2月25日(水)	平成26年度農協茶業者集会	静岡県経済農業協同組合連合会	中ホール・大地 他
3月17日(火)	明治安田生命PRESENTS 大爆笑ライブ	明治安田生命保険相互会社	大ホール・海

施設の管理・運営

グランシップの指定管理者として、利用者が安全に施設を利用し、人々が憩い集う、賑わいのある快適な空間を提供するため、専門業者に、警備、清掃等の各業務を委託しながら、ユニバーサルデザインに配慮し、適切に館の管理・運営を行った。

また、(公社)全国公立文化施設協会等を通じた全国の公立文化施設との連携や、サポート組織の運営により、管理・運営を行った。

■ 維持管理

◎ 施設・設備

5月～11月の全館休館中に、県がコージェネレーションのオーバーホール、避難階段非常灯灯具の交換、館内照明操作システムの修繕、大・中ホールの音響機器の交換などを行い、財団もこれが円滑に行えるよう協力した。

また、同期間中は、職員の出勤時間を見直して空調機器の運転時間を短縮するとともに、委託業務内容を見直すなど経費の削減に努めた。

エネルギー使用実績

(単位:GJ)

種 別	H26実績
電 気	47,447
ガ ス	15,930
エネルギー総量	63,377

◎ リスクマネジメント(危機管理)

施設の利用状況や、出勤者の現状に合わせるため、外部の有識者の意見を参考に、消防計画の見直しを行った。

グランシップが安全・安心・快適な施設であるために、財団職員だけでなく、委託事業者社員及びサポーターも参加した防災訓練を実施した。

◎ 館内外の装飾(グランシップらしい演出)

来館者に上質でアーティスティックな空間を感じてもらうとともに、全国の若手アーティストを支援するため、大ホールショーウィンドーを作品展示の場とするアートコンペを実施した。また、グランシップの賑わいを創出するため、2013アートコンペ入賞者であるlemoco-layco氏がデザインしたクリスマスツリーを1F正面エントランスに展示し、11月30日の再オープン記念式典において、点灯式とロビーコンサートを実施した。

■ 自動販売機等管理

来館者サービスの向上を図るため、館内に自動販売機・公衆電話等を設置し、適切に管理した。(自動販売機17台・公衆電話4台)なお、工事休館中には現場工事事務所へ2台設置したほか、12月からは駐車場出入口に2台設置する等、休館による設置手数料収入の減少幅を抑えるよう努めた。また、県が県有財産の使用許可をしている携帯基地局の電気料金については、事業者に対して適切な単価の負担を求め、徴収した。

収入実績

自動販売機等設置手数料	4,556 千円
-------------	----------

グランシップアートコンペ2014(作品展示)

展示期間	作品名	作 者
H26.3～5	垂直の量	大西 康明
H26.12～27.3	interweave no.5	circle side

■ 公立文化施設等との連携

文化施設の全国的協議会などに参加し、他の公立文化施設等との情報交換、連携を図るとともに、各種団体が主催する研究会・研修等に参加し、職員の資質向上を図った。

また、県内においては、県立施設であるグランシップが会長館である静岡県公立文化施設協議会のネットワークの充実を図り、県内の公立文化施設のレベルアップを図った。

■ サポート組織運営

県民の自主的な参加・参画を得て、グランシップの管理・運営を実施した。

広報宣伝・営業

休館中の自主企画事業の出前公演(共催)では、公立の文化施設と協力して、県内東中西部に広く広報活動を行った。

また、再オープンに向けては、県内新聞五紙における5段カラー広告 同日掲載、静岡駅ではマルチビジョンでの動画広告等実施した。

アートコンペ、アートマネジメントセミナー、劇場技術者のための研修開催等にあたっては、県内外への広報活動を通じて、グランシップの認知度を高めた。

■ 広報宣伝

◎ 戦略的広報の実施

新たな情報誌「GRANSHIP」を平成27年3月31日に創刊し、グランシップの催事の他、SPACや県立美術館の情報、県内文化施設概要やイベント情報、文化団体の活動報告なども掲載し、県内の主要な文化情報の発信を図った。

◎ マスコミとの連携

情報提供、取材依頼を行う等、情報の公開に努めた。

◎ 広聴機能の充実

自主企画事業のアンケート、インフォメーション、電話、ホームページ、モニター会議や利用者会議を通して、幅広く出された意見を基に、来館者のニーズを把握し、次回の業務に反映させた。

◎ 業務内容

情報提供	ホームページ、ブログ、Twitterでの情報発信、営業用チラシ・ポスターの作成 ポスターケース(館内外、EV)、館内案内サインシステムの活用
その他	オリジナルグッズ・ノベルティグッズの製作、視察対応 ふじのくに交流会への参加

サポーターの人数(平成27年3月31日現在)

単位:人()内は更新者

区 分	合 計	内 訳		
		H24年度以前採用	H25年度採用	H26年度採用
広報業務	65	53	8	4(4)
イベント業務	71	42	11	18(11)
撮影業務	16	8	2	6(5)
託児業務	7	3	0	4(1)
文化情報運営業務	20	13	0	7(3)
合 計	179	119	21	39(24)

サポーターの活動状況

(単位:人・日)

区 分	広 報	イ ベ ント	託 児	撮 影	文化情報	合 計
活動日数	1,163	670	13	185	193	2,224
視察案内	13					13

■ 営業活動

県内外への営業訪問を計画的に行い、学術・文化・芸術催事及びコンベンション等を積極的に誘致し、施設設置目的により近づく施設利用の一層の拡大を図った。

学術・文化・芸術催事	・文化団体への営業活動
コンベンション	・(公財)静岡観光コンベンション協会と連携し、国際ミーティングエキスポ(IME)への出展 ・コンベンション主催者への訪問 ・大規模催事等を開催した主催者に対するアフターフォロー

■ 催事情報提供

グランシップで開催する各種催事情報、施設利用促進のためのPRや県内の文化情報の提供に取り組んだ。なお、全館休館後の平成27年度に向けて、「ON BOARD」、「G.」を統合し、新情報誌「GRANSHIP」を創刊した。

◎ グランシップイベントカレンダー(ON BOARD)の発行

グランシップのイベント情報及び県内文化施設等の催事案内を掲載し、発行した。

発行状況

3回/年(Vol.94が最終号)

Vol.	92	93	94
発行日	26.4.1	26.12.1	27.2.1
部数	47,000部/回		

◎ グランシップマガジン「G.」の発行

グランシップ自主企画事業や施設等を紹介する広報誌「G.」を発行した。

発行状況

Vol.63が最終号

Vol.	63
発行月	H26.12
特集	2014年しずおか連詩の会「光の館」の巻
部数	20,000部

◎ 各種公演のチケット販売

グランシップ1階チケットセンターにおいてグランシップ自主企画事業・県立美術館企画展等のチケットを販売した。

■ 友の会事業

グランシップ友の会については、個人会員の減少傾向が顕著になっているため、平成27年4月1日からの新制度導入に向け、制度の在り方について検討し、見直しを行った。

	種別	年会費	特典
個人会員	～H27.3.31	2,000円	・自主企画事業のチケット優先予約(一般発売の3日前) ・指定する自主企画事業のチケット割引販売(10%OFF) ・公演情報の無料提供 ・グランシップ友の会提携店及び提携館での割引サービス他
	H27.4.01～	無料	・自主企画事業のチケット優先予約(一般発売の1週間前) ・指定する自主企画事業のチケット購入額の5%のポイント付与 ・積み立てポイントは100ポイント単位(1ポイント=1円)で次回購入時から割引、または500ポイント単位で1階レストラン・カフェでの割引 ・公演情報の無料提供 ・グランシップ友の会提携店及び提携館での割引サービス他
法人会員	特別会員	200,000円	・情報誌・グランシップホームページへの法人名掲載 ・グランシップ1階エントランスホールに法人名掲出 ・自主企画事業への招待(年間 特別会員20席、一般会員6席)
	一般会員	100,000円	・事務局が指定する事業の招待券を配布(登録従業員数分、上限 特別会員1,000枚、一般会員500枚) ・法人会員の社員等は個人会員に対する特典と同様の特典を付与

入会状況

区分	平成26年度末
個人会員	1,155人
法人特別会員	5社
法人一般会員	24社

※ H27.5.16現在の個人会員数:2,188人

平成26年度
決算状況

静岡県文化財団・グランシップの
沿革

科 目	公益目的事業	収益事業等			法人会計	内部取引 消去	合 計
	文化・芸術	収益事業	友の会	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	12,159,044	-	-	-	8,106,030	-	20,265,074
事業収益	675,319,262	357,399,027	8,748,954	366,147,981	6,480,096	△ 515,000	1,047,432,339
受取補助金等	43,197,000	-	-	-	-	-	43,197,000
雑収益	30,005	24,949	-	24,949	-	-	54,954
経常収益計	730,705,311	357,423,976	8,748,954	366,172,930	14,586,126	△ 515,000	1,110,949,367
(2) 経常費用							
事業費	712,837,153	283,053,475	6,189,712	289,243,187	-	△ 515,000	1,001,565,340
管理費	-	-	-	-	14,852,753	-	14,852,753
経常費用計	712,837,153	283,053,475	6,189,712	289,243,187	14,852,753	△ 515,000	1,016,418,093
(3) 評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	17,868,158	74,370,501	2,559,242	76,929,743	△266,627	0	94,531,274
2 経常外増減の部							
(1) 経常外収益	-	-	-	-	-	-	-
(2) 経常外費用	-	-	-	-	-	-	-
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
3 他会計振替額	36,321,302	△ 35,087,553	△1,500,376	△ 36,587,929	266,627	-	0
4 法人税、住民税及び事業税等	△ 9,072,867	22,069,967	0	22,069,967	0	-	12,997,100
当期一般正味財産増減額	63,262,327	17,212,981	1,058,866	18,271,847	-	-	81,534,174
一般正味財産期首残高	87,441,526	35,195,466	15,983,805	51,179,271	338,780	-	138,959,577
一般正味財産期末残高	150,703,853	52,408,447	17,042,671	69,451,118	338,780	-	220,493,751
II 指定正味財産増減の部							
(1) 基本財産評価益	5,521,936	-	-	-	3,681,291	-	9,203,227
(2) 基本財産評価損	3,416,706	-	-	-	2,277,804	-	5,694,510
当期指定正味財産増減額	2,105,230	-	-	-	1,403,487	-	3,508,717
指定正味財産期首残高	623,025,481	-	-	-	415,350,320	-	1,038,375,801
指定正味財産期末残高	625,130,711	-	-	-	416,753,807	-	1,041,884,518
III 正味財産期末残高	775,834,564	52,408,447	17,042,671	69,451,118	417,092,587	-	1,262,378,269

- 昭和59年5月 ● 財団法人静岡県文化財団設立(基本財産:県9億円、市町村1億円、県民等47万円)
「文化鑑賞の提供事業」:地域音楽公演
「地域文化の振興事業」:文化団体への助成
「文化意識の啓発事業」:地域文化活動の顕彰
「文化情報の提供事業」:静岡の文化の発行
- 昭和60年1月 ● 季刊「静岡の文化」創刊号発行
- 平成6年 ● (財)静岡県文化財団10周年記念出版「今川時代とその文化」発行
- 平成6年3月 ● 東静岡都市拠点総合整備委員会より施設の導入機能について知事に提言
- 平成7年12月 ● 静岡県が県民国際プラザ(仮称)建築工事着手
- 平成8年 ● 静岡県は県民国際プラザ(仮称)の名称を「静岡県コンベンションアーツセンター」、愛称を全国公募により「グランシップ」に決定
- 平成10年8月 ● グランシップ建物竣工
- 平成10年11月 ● (財)静岡県文化財団がグランシップ管理運営業務受託、テストラン実施(～11年2月)
- 平成11年3月13日 ● グランシップ開館
- 平成11年3月～ ● グランシップ開館記念事業開催(アニメーションワークス、バルーンアートフェスティバル ほか)
- 平成11年12月 ● グランシップ来館者100万人達成
- 平成12年2月～ ● グランシップ開館1周年記念事業開催(ガーデニングフェスティバル、モーツァルト!モーツァルト!モーツァルト! ほか)
- 平成14年1月～ ● グランシップ開館3周年記念事業開催(わんぱく2002 ほか)
- 平成16年3月～ ● グランシップ開館5周年記念事業開催(糸操り人形「夢の浮橋～人形たちの『源氏物語』」、新作能「利休」ほか)
- 平成17年2月 ● グランシップ来館者500万人達成
- 平成18年4月 ● (財)静岡県文化財団がグランシップ指定管理者として管理運営業務受託(3年間)
- 平成20年2月～ ● グランシップ開館10周年記念事業(オペラ「椿姫」、北大路魯山人展 ほか)
- 平成21年4月 ● (財)静岡県文化財団がグランシップ第2期指定管理者として管理運営業務受託(3年間)
- 平成23年2月 ● 季刊「しずおかの文化」100号で廃刊、新たに「しずおかの文化新書」(県内の文化にまつわる事柄をテーマとして取り上げ、記録し、保存する新書)発行
- 平成23年4月 ● 文化団体への助成を見直し、「ふじのくに文化芸術振興助成」制度開始
 - ① 文化交流・発信事業
 - ② 公立文化施設の連携・交流事業
 - ③ 「ささえる」活動団体の自立に向けた活動
 - ④ しずおかの文化芸術団体のステップアップ活動
- 平成24年2月 ● 地域音楽公演に代わり、「中高生芸術鑑賞支援」(県内の中高生が芸術鑑賞する場合に交通費の一部を支援する)事業開始
- 平成24年4月 ● グランシップ来館者1,000万人達成
- 平成24年12月 ● (財)静岡県文化財団がグランシップ第3期指定管理者として管理運営業務受託(5年間)
- 平成25年4月 ● グランシップと中国浙江省杭州劇院が友好交流協定締結
- 平成25年4月 ● 公益財団法人静岡県文化財団としてスタート
- 平成26年5月 ● 石塚正孝氏が第三代グランシップ館長に就任
- 平成26年8～11月 ● グランシップ安全対策改修工事(26年5～11月)に伴い完全休館、12月1日再オープン
- 平成27年3月末 ● 新情報誌「GRANSHIP」発刊
- 平成27年4月 ● グランシップ友の会個人会員新制度が発足
- 平成27年5月 ● 貸館受付を1階インフォメーションへ移動、「催事開催支援サービス」開始
- 平成27年7月 ● 鈴木壽美子理事が第四代理事長に就任

グランシップの
施設概要と
利用状況

組織図

施設概要

正式名称	静岡県コンベンションアーツセンター
所在地	静岡県静岡市駿河区池田79番地の4
開館時間	午前9時～午後10時
休館日	不定期、12月29日～1月3日
敷地面積	36,009.5㎡
建築面積	13,647.3㎡
延床面積	60,630.0㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋造
階数	地上12階、地下2階
建物全長	約200m
最大幅	約80m
最高高さ	約60m
開館	平成11年3月13日
駐車場	約400台

利用状況

主要施設利用率

年度	大ホール	中ホール	交流ホール	会議ホール	展示ギャラリー	全体平均
H24	78.2	82.7	77.2	74.1	84.8	86.0
H25	78.9	84.2	77.7	77.3	90.2	85.2
H26	69.7	83.9	70.3	75.0	76.9	79.2

(単位:%)

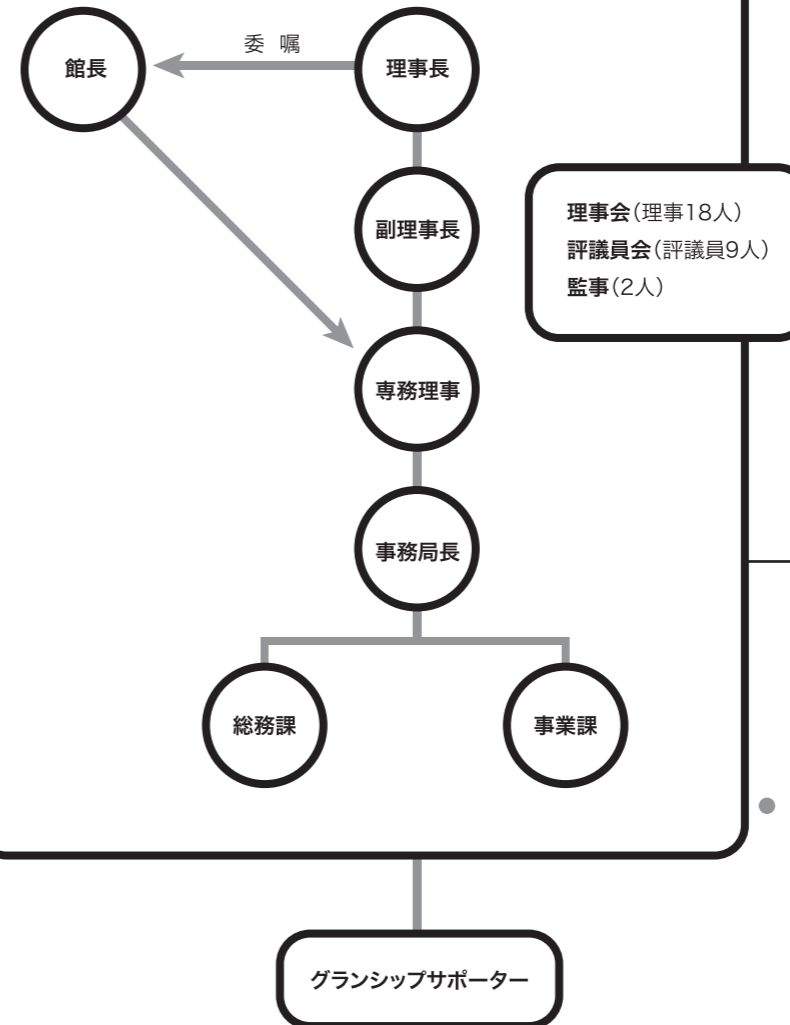
来館者数

年度	来館者数	累計
H24	654,293	10,728,566
H25	683,874	11,412,440
H26	335,616	11,748,056

(単位:人)

(平成27年3月31日現在)

《公益財団法人静岡県文化財団 グランシップ指定管理者》



- 舞台設備運営 …………… 株式会社ステージ・ループ
- 設備保守・インフォメーション …… 株式会社イノウエテクニカ
- 警 備 …………… 株式会社コアズ
- 清 掃 …………… 静岡県ビルメンテナンス協同組合
- レストラン・ケータリング …………… 株式会社東興